

御殿場

十字の園

(題字 鈴木生二)

(聖句)喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい(ローマ12:15)

2021
No.225

発行／総合福祉施設園
御殿場十字の園
施設長 高橋 雅昭
〒412-0023 御殿場市深沢1465の1
TEL 0550-83-1999
FAX 0550-82-5189
<http://www.jyujii.ne.jp>
e-mail:info@g.jyujii.or.jp

印刷／大和印刷株式会社



各フロアを訪れ演奏会を開催して皆さんに楽しんでいただいている。

イルド

理事長 鈴木 淳司
野に咲くベロニカ

物言わぬ老人の忍従の日々は/
人生の奥の細道を歩きぬこうとし
ている/それは生涯の中での最も
大切な/重みのかかった時間に違
いありません/後に続く安息と栄
光とを勝ちとるために/たとえ恍
惚と言われても/尚気高さを見る
のは永遠に近づいている/ためで
しょうか。

御殿場十字の園診療所開園時の
医師、林富美子先生の医局の壁に
ご入居者が書かれたこの詩が掲げ
てありました。

「重いその人の人生という十字
架を背負つてあえぎあえぎ行く老
人の額の汗と、血潮のにじみ出る
傷ついた老人の心を、やさしくぬ
ぐつて上げる寮母達の姿は、あの
ゴルゴタの石ころの多い坂道に現
れた婦人、ベロニカの姿を思い起
こさせずにはいられない。」と、
林先生はこの詩を大切にされまし
た。今も御殿場十字の園の日々に、
ベロニカの姿があり、神様が尊く
してくださいます。

出会いを大切にする

御殿場十字の園 施設長 高橋 雅昭

昼食時に利用者の方と一緒にご飯をいただいたり、時間の合間を見て施設内を歩いて利用者の方々とお話をさせていただいたりすることがあります。仕事の合間を縫つて時間を作つてお話しするところが難しい状況ですが、皆さん喜んでくれてこちらも嬉しい気持ちになります。

また、私が学生の頃吹奏楽部だったこともあります。たまに楽器を演奏することがあります。曲は「上を向いて歩こう」や「長崎の鐘」、唱歌などを演奏しますが（感染予防に十分配慮しながらですが）、下手の横好きで披露している感もありますが皆さん喜んでくださり私もつい演奏に力が入ります。

さて、特別養護老人ホームは終の棲家ということもあり、楽しいこともあります。もちろん悲しい出来事もあります。中でも利用者の方が亡くなるということは他の利用者の方や職員にも大きな悲しみとなります。そのような中、突然亡くなられた方がいらっしゃいました。その方にはとても仲の良かつた利用者の方がおり、そのようなきさつの中で職員からお

別れ会を行つてはどうかという提案がありました。

コロナ禍ということもあり人が多く集まつて行うのは難しい状況の中、感染予防に十分配慮しながらユニットでささやかなお別れ会を開きました。利用者の方と職員が一緒に讃美歌を歌い、利用者の方が故人の思い出話を、また、職員も思い出を語り最後は故人の好きだった歌を一緒に歌いました。様々ななきつかけで御殿場十字の園に入所された利用者の方々、また様々なきつかけでこの御殿場十字の園で働いている職員。全国に一万程度の数がある特別養護老人ホームの中で神様のお導きにより利用者同士の出会いがあり、職員同士の出会いがあり、また利用者と職員の出会いがあります。

一期一会といいますと月並みで

二階特養

殿内 玲衣 (トノウチ レイナ)

私は、すごい人見知りなので気軽に話しかけてもらえると嬉しいです。よろしくおねがいします。

新職紹介

地域包括支援センター御殿場十字の園

矢花 真穂 (ヤバナ マホ)

地域や業務を覚えて、丁寧な対応ができるように頑張ります。

地域包括支援センターさくら通り

佐藤 美佑 (サトウ ミユウ)

地域包括支援センターさくら通りで働かせていただきます、佐藤美佑です。現在はみなさんに支えられているばかりですが、専門職としての役割を果たせるように頑張っていきたいと思います。よろしくお願いいします。

特養新人研修について

施設三階主任

山本 健太

私たち特別養護老人ホームでは、二〇二一年四月六日・七日に特養に配置される新人を対象とした研修を開催いたしました。今年度は初の試みで、【ユニット業務基礎研修】【入浴介助】【排泄介助】【食事介助】の四項目の研修を実施。参加者は二名、講師は各ユニットリーダーが務めました。

今回の研修は、これから本格的に現場に入る新職員の方が一日でも早く仕事に慣れ、現場で活躍して頂く為に、十字の園が大切にしている事、知識、手順書を元に具体的な実際の業務の流れや注意点を学んで頂きました。

研修実施後、新職員の方から、「あらかじめ実際の現場の動きや、大事にしている事が聞けて良かった。自分はコミュニケーションが苦手なので事前にやる事をイメージ出来て良かった。」等の意見が聞かれました。講師を務めたリーダーも教える立場になる事での反省や学びが得られたようで、今後に繋がる良い研修だったと思います。研修の結果を評価し、今後に生かし、働きやすい職場つくり、サービスの質向上に努めていきたいと考えています。



さらさらの飲み物が気管に入ってむせてしまう嚥下（えんげ）障害の方のため、とろみ剤でとろみをつけます。わかりやすく言うと中華料理の「あん」。実際にどのような感じか体験してもらいます。



ベッド上の食事を摂る方もいらっしゃいます。その際の対応、要点、注意点を学びます。



研修は、実技・説明とテキスト講習で行われます。講師とテキストは、寮棟職員が実務に即した内容をわかりやすく説明していきます。





新型コロナワクチン接種について

看護室 杉山 潔

四月下旬より、医療従事者等の新型コロナワクチン接種が始まりました。五月下旬以降より順次、高齢者施設での巡回接種が予定されています。施設従事者については、高齢者に次ぐ順位とされていますが、ワクチンの流通状況等によつても変わつてくる事が予想されます。

現在考えられているワクチンは、三週間の間隔で二回接種となっています。

本ワクチンの有効性は

一、新型コロナウイルス感染症の発症を予防するものです。

ワクチン接種後も基本的な感染予防対策が必要です。本ワクチン接種で十分な免疫ができるのは、二回目の接種を受けてから七日程度と考えられています。

本ワクチンの副反応は

一、注射部位の痛み、腫れ、頭痛、下痢、疲労、寒気、発熱他

二、ショック、アナフィラキシーなどです。接種については、効果（感染時の発症や重度化の防止）が期待される一方で副反応などについて不安をもつてている方に十分留意し「一人ひとりが接種を受けるかを決定する」事となっています。万が一ワクチン接種によって健康被害

が生じた場合には国による健康被害救済制度がありますので各自治体に相談することが出来ます。新型コロナワクチンの迅速な接種のための体制確保がなされる事を願います。

参考資料

全国老人福祉施設協議会
厚生労働省老健局老人保健課



新型コロナワクチン接種会場を設置しました。

ケアハウス

入居者の様子 散歩会
御殿場アドナイ館 鬼塚 歩



ケアハウス御殿場アドナイ館では、クラブ活動の一端として「散歩会」を行っています。この会は月二回近辺を歩いて散策するのが目的です。行き先はあちこち多方面です。今まで行った所を思い出してみます。足柄サービスエリア、プレミアムアウトレット、東山の虎屋工房、パレットごてんば、大雲院などです。距離にして往復三キロから四キロくらい歩きます。昨年から新型コロナウイルス感染症が流行しているため、主に施設外周やとんぼ池辺りを散策することにしています。「コロナが落ち着いたら、いろんな所へ行きたいですね。」と皆さんでお話ししています。今世界中がコロナで大変な状況です。一日も早く普通の日常生活が戻りますように、皆さんが心身ともに健康で過ごせますように心よりお祈りいたします。

皆さんの歌と笑顔で教えられたひと時なのでした。

近くに行つて見るとみんな吸い寄せられるように集まつて、普段ムスッとしている感じの車椅子の男性の手で自然に膝を打ち、どことなく楽しそう。「こんな時だからこそみんなで一つになつて歌う事。」

静岡県の新型コロナウイルスの警戒レベルが上がつた事で前から企画していた公園外出も中止となり、さみしい気持ちになつていた五月のある日、皆さんと職員の元気な歌声が聞こえてきました。

楽しい楽しい歌の会

～こんな時だからこそ歌いましょう～

施設課長 高木直也



ご近所の福島邸へお花見に。今年もこの桜、江戸姫桜を愛でることができました。



季節の移り変わりにあわせて屋内を彩る飾りを作っています。



ボランティアさんもなかなか来ることが叶いません。ですから施設で使う雑巾をわたしたちが作って上げましたね。

おやつ時間にお菓子パーティーを開催して、優雅にお茶会を楽しみました。

グルーペホーム 笑みの里



「とても綺麗で食べるものがもつたいない」などと仰いながらも、あつという間に完食されしていました。



美味しい和菓子に満開の桜、皆さんお腹も心も大満足。



青空の下、食べる和菓子は格別です。



時折吹く風に桜吹雪となり、皆さん「わあ、綺麗」と思わず、大きな声で驚かれています。

毎年、御殿場十字の園のご近所の庭をお借りして盛大に行われていましたが、昨年に続き今年もコロナウイルス感染症予防のため大々的な催し物は中止となつてしましました。そこで、今年は急遽笑みの里貸し切りでお花見を企画しました。美味しい和菓子を召し上がりながら、「綺麗だね。」などと散りゆく桜を、惜しんでいたのが印象的です。

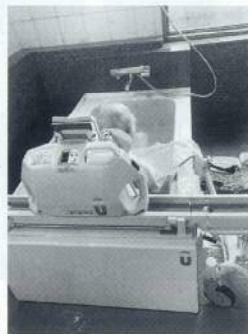
お花見を行いました

リフト付き浴槽 導入について

施設二階主任 池谷洋子

三月下旬、二階特養に待望のリフト付き浴槽が導入されました。新しい浴槽は椅子に座ったままお風呂に入れます。今まで介助の必要な方は、職員一人で抱えての介助のため介護負担が大きく腰痛の要因となっていました。入浴介助後の疲れが全く違います。

そして、何より嬉しいのは「湯船に久しぶりに入れた」「とつてもいいわ」「お風呂が楽しみになった」の声です。さらに浴室環境を整えて、入浴が癒しの時間となるよう努めています。



二〇二一年度のHYS活動スタートについて

HYS委員会委員長 杉山雄久

二〇二一年度HYS委員長に就任した杉山雄久です。私たちHYS委員は四月二十日から五月三十一日まで5S活動を企画し、全体で活動開始しております。昨年度の活動の反省を生かし、整理・整頓のマニュアルを作成、各事業所へ配布し、活動アピールポスターを掲示して行っております。まずは事業所内にて今まで整理が出来ていなかつた所を撮影します。そして要る物、要らない物を仕分け、要らない物を処分。要るものは使いやすいように整頓します。

私たちの5S活動の特徴は要らない物でも使える物は処分保留品として一か所に集めて、欲しい事業所がいたら引取るというリサイクルスタイルです。今まで多くの物が再利用されてきました。整理することできままで物品を探

していた時間を短縮し、その分良質なサービスとして皆様に還元できます。活動を行うにあたっては一人で行うものとは思っていません。皆様で協力して行うことで、効率的に力を発揮するものだと思います。みんなで協力しながら働きやすい職場つくりに務めていきたいと思います。



苦情受付 と対応

2020.09.16
～2021.02.16

特養施設	2件
訪問介護	2件
くろっちょ	1件
居宅介護支援	1件
計	6件

2021.03.09：苦情解決第三者委員会開催

内容：説明の充分伝わらなかった事や、連絡不充分、また言葉遣いについて挙がりました。その声をもとにもう少し踏み込んだ対応を検討する機会となりました。



梅雨の合間に掛かる虹を七色と表現するのは日本人だけ。顕著な例を示すと一九七六年（一九九八年の二代目Appleロゴマークは、通称「六色・虹色虫食い林檎」と呼ばれました。だからアメリカの虹は六色。色数の相違は青と藍の区分で、不思議なのは緑を「青信号」、緑色の野菜を「青菜」、新緑を「青々とした緑」と青と緑の区分けは曖昧なのに、青と藍は厳密に分ける日本の不思議さが垣間見えます。藍は藍白・甕覗から留紺まで四十八色あります。ジャパンブルーへの日本人のこだわりかもしれません。雨上がりの虹と共にこの機関誌をお手元に。（やまもと）

あとがき